

□議員名：河野朋子

1 今後の財政見通しについて

論点	今回財政計画の見直しが行われて、平成31年度までの計画が示されたが、31年度以降の中長期的な見通しについてどうか。
回答	今後、生産年齢人口の減少による市民税等の減収や、普通交付税の段階的な縮減等により一般財源総額は徐々に減少していく一方、社会保障関連経費の増加が見込まれ、中長期的な展望においては財政の硬直化の進行が懸念されると考える。

論点	市債残高は31年度に400億円弱でピークとなる計画だが、その返済となる公債費について31年度以降どのような見通しか。
回答	合併特例債は158億3,000万円全額を活用するが、31年度で終了し、それ以降普通建設事業は通常債を活用するため、32、33年度から徐々に増加傾向になる。 公債費は平成32、33年度あたりから普通建設事業債の活用等々により、横ばい状態に変わっていく

論点	今回の見直しで、病院事業会計への繰り出しや山口東京理科大学への運営交付金により補助費が大幅な増加が見込まれているが、31年度以降はどうか。
回答	補助費等で大きな損益が出るものは、病院事業会計繰出金がある。平成28年度から毎年、約4億7,8千万円程度を見込んでおり、31年度をピークとして、その後約3億9,000万円程度で推移していく。

論点	薬学部の建設では財政調整基金を22億円取り崩し、31年度には10億円弱となり、10年で返済する計画となっているが、今後の見通しはどうか。
回答	32年度以降一般財源が伸び悩む中で、歳出では人口減少対策や社会保障関係経費等が増加するため、財政収支を保つためには一定の財源調整として、財政調整基金を取り崩すということが常態化する

	懸念もある。今後、緊急的な財政支出のためにも、一定の財政基金は積み立てておくことについて策を講じていきたい
--	---

2 病院事業会計について

論点	グランドオープンして、ほぼ1年たったが、収支状況はどうか。
回答	平成24年度から26年度の1日当たりの平均入院患者数は162人で27年度は16人増加の178人となったが、予算の186人には達していない。外来患者数は、過去3年間の1日平均は430人であり、27年度においても435人で、特に増加していない。経営状況の全般について、医業収入の伸び悩みがある。

論点	平成25年度に改訂された収支計画と、現在新たにつくられた収支計画の差異はどうか。
回答	当初平成27年度以降の目標数値を1日当たりの入院患者数190人、外来500人としていた。25年度の改訂で、入院患者数186人と下方修正した。今回の新たな計画では25年度の計画に比べ、さらに患者数について下方修正した。計画に比べ27年度では約2億2,000万円の減少、28年度は1億4,000万円程度の減少を見込んでいる。

論点	当初見込んだ入院患者数とこれだけ違いが出てきている理由、原因は何か。
回答	紹介率あるいは逆紹介率が低いということがある。年次的に増加させて、入院患者の確保を図る必要がある。また、病院自体のネットも去年乗せたのだが、遅れていたというものの原因である。

論点	医師不足も原因だと思う。医師数は、当初から30人の設定は無理ではないかと指摘していたが、本当に実現できるのか。
回答	5年間で何とか30人という目標としている。現在の医師数を確保するだけでも厳しい状況だが、28年度から厚生労働省の定めた臨床研修病院として、研修医の受け入れ体制が整う準備ができた。

論点	今回、補正予算で一般会計から約3億円基準外繰り入れをしている。そもそも基準外繰り入れは、災害など不測の事態が生じた時に認められるものだが、今回の繰り入れの原因についてどうか。
回答	資金不足は、平成20年度11億4,000万円が、25年度には4,700万円まで減少したが、26年度で病院移転に伴う経費の増加や収入の減少、会計制度の変更で、2億9,700万円余りの不良債務が生じた。県の指導で27年度中に資金不足を解消することとなり、一般会計に繰り入れをお願いした。

論点	経営に対して基本的な分析がほとんど行われておらず、限界があるのではないか。以前にも提案したが、病院機能評価を受けてはどうか。
回答	当然検討する必要があると思うが、今すぐにこの機能評価に取りかかるという予定はない。実施時期がいつからとなると、もう少し財政が落ち着いてからになるのかなというふうな感じを持っている。

論点	外部から経営感覚を持った人を招き入れるとか、病院自体の経営形態を変えるとか、思い切った対策を取るべきと思うが、市長は、どのように考えるのか。
回答	そのとおりだと思う。第三者機関に現在の事業についての全般にわたる評価をしてもらう時期が来ているのではないか。経費や期間など内部でもう少し調整の必要がある。この3月と4月の庁議で、その実施の方向で皆さんの考えを取りまとめた。